

平成30年度 キャリア教育委員会

キャリア教育では、一人一人の児童生徒が社会的・職業的な自立に向け、基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達（社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく過程）を促すことを目指します。

この数年、上伊那の各小中学校で行われるキャリア教育が加速度的に様変わりしてきています。学校単独から市町村や広域連合、企業や各種団体の皆さん方とタイアップした取組が増えてきており、学校以外の多くの大人が関わって児童生徒のキャリア形成を図っていこうとする実践が増えてきています。

本年度は既存の教科学習をキャリア教育の視点でとらえてみたり、先鋭的な取り組みをしている実践例から学んだりして研究を進めてきました。各委員が作成したレポートは次の通りです。

- 日常的なキャリア教育をめざして
(宮田小学校 酒井 恵美 委員)
- キャリア教育推進コーディネーターとの連携
(南箕輪中学校 大木島 靖 委員)
- ～「ふるさと伊那谷学」を軸としたキャリア教育の実践より～
(伊那中学校 松島 利之 委員)
- 上伊那教育研究会Ⅱ 「楽しいキャリア教育のススメ」報告
(春富中学校 中島 千春 委員)

以下、各委員のレポートを掲載します。各校で参考にしていただければ幸いです。

委員長 河手 密 (辰野中学校)